

(令和5年9月分)

種類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>9月の総入荷量は前年同月並みとなり、総取扱金額は、加工水産物の値上がりにより、前年同月比で5%上回った。</p> <p>10月は秋を代表する魚であるさんまに脂がのり、おいしい季節を迎える。定番の塩焼きはもちろん、煮つけや竜田揚げにしてもおいしいので、ぜひ旬を味わってほしい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月比で8%上回り、単価は前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には、ぶり、はも（近）の入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。びんちょう、かつおの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は前年同月並みとなった。</p> <p>品目別には、冷かつお、冷もんこういかの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まぐろ、冷さけの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で17%下回り、単価は18%上回った。</p> <p>品目別には、塩さば、ちりめんの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。丸干いわし、丸干ししゃもの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮魚) ま　あ　じ	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で8%下回り、単価は23%上回った。
さ　　ば	韓国、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で64%上回り、単価は8%下回った。
ま　い　わ　し	愛知、千葉で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は15%上回った。
さ　　ん　　ま	北海道で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で29%上回り、単価は前年同月並みとなつた。
あ　ま　だ　い	長崎、新潟、秋田で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で31%上回り、単価は3%下回った。
か　　ま　　す	長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で47%上回り、単価は14%下回った。
太　　物	総入荷量は前年同月比で20%上回り、単価は10%下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷　さ　け	入荷量は前年同月比で4%上回り、単価は12%下回った。
冷　さ　ば	入荷量は前年同月比で43%上回り、単価は大型物の需要増加により、9%上回った。
(加工水産物)	
塩　さ　け	入荷量は前年同月比で4%上回り、単価は6%下回った。
い　く　ら	入荷量は前年同月比で42%下回り、単価は輸入物の減少により、前年同月並みとなった。